

被災地のいま

広島市安佐北区 可部東6丁目







広島土砂災害支援 続報



支援を継続しています

九月に入り、広島の土砂災害があった場所は、避難所となっていた小学校も授業が再開し、日々の平静を取り戻すために復旧作業が行われています。救世軍で用意した高圧洗浄機は泥だらけの家屋の洗浄のために、その必要が高まってきており、さらに追加投入をする予定です。

"広島宣教協力会"を 中心に活動している ボランティアと被災 地域の住民の方々へ の貸し出しを目的と して高圧洗浄機と発 電機を提供

手の届かない場所へ

ボランティア活動が本格化する中で、ボランティア受け入れのために「トイレ」が問題となってきました。このため、可部東の町内会では広島市に仮設トイレの設置を要望しましたが、大変厳しい状況があるとのことでした。"広島宣教協力会"によるボランティア活動を通して、この町内会との関係の中で、救世軍でこの要望に応える事にしました。

被災した地元企業の協力

この仮設トイレの設置のためには、安佐南区緑井(被災地域)の企業が協力して下さり、4台の仮設トイレを即日調達して下さいました。この企業ご自身も被災されておられ、目的と趣旨を理解して下さった上でのご好意でした。

被災された方々とそこでボランティアや復旧 活動、捜索活動をされているすべての人が守られ ますように。

救世軍西日本連隊本部

〒530-0041 大阪市北区天神橋3-6-20 tel 06(6351)0084

【取扱支部】

安佐北区可部東地区







被災地のニーズに応 えて、救世軍よりボ ランティアのための 仮設トイレを可部東 6丁目に設置